

## 第4期

# 運用報告書(全体版)

## 条件付分配金変動型 円建て債券ファンド11-03 (愛称 ラッキーインカム11-03)

【2015年3月10日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
皆様の「条件付分配金変動型円建て債券ファンド11-03(愛称 ラッキーインカム11-03)」は、2015年3月10日に第4期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ  
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]  
<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。  
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／国内／債券／ 特殊型(条件付運用型)
信託期間	2011年3月30日から2016年3月10日まで です。
運用方針	主として、高格付のユーロ円建て債券 に投資し、償還価額が投資元本に最終 計算期間の分配相当額を加算した価額 となることを目標とします。 投資対象とするユーロ円建て債券は日 経平均株価の水準に応じて利金額が決 定される仕組みです。
主要投資対象	高格付のユーロ円建て債券を主要投資 対象とします。
投資制限	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年3月10日(休業日の場合は翌営業 日)に決算を行い、原則として、以下 の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、元本超過額ま たは経費控除後の利子・配当等収益の いずれか多い金額とします。分配金額 は、委託会社が目標分配額を参考に、 基準価額水準、市況動向等を勘案して 決定します。ただし、分配対象収益が 少額の場合には、収益分配を行わない ことがあります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				受益者 利益回り	日経平均株価(225種) (参考指数)		債 組 入 比 率	券 元 残 存 率
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 騰 落 率		騰 落 率	騰 落 率		
(設定日) 2011年3月30日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	円 9,459.08	% —	% —	% 100.0
1期(2012年3月12日)	9,011	75	△914	△9.1	△9.6	9,889.86	4.6	99.3	99.7
2期(2013年3月11日)	9,684	75	748	8.3	△0.9	12,349.05	24.9	99.0	98.1
3期(2014年3月10日)	9,804	75	195	2.0	0.1	15,120.14	22.4	98.7	94.6
4期(2015年3月10日)	9,886	75	157	1.6	0.5	18,665.11	23.4	98.3	83.3

(注) 基準価額および分配金(税込み)は1万口当たり、設定日の基準価額は、1万口当たりの当初設定元本額です。

(注) 基準価額の期中騰落額と期中騰落率、および受益者利回りは、分配金(税込み)込みです。

(注) 受益者利回りは、設定来の年率換算利回りです。

(注) 設定日の日経平均株価(225種)は、設定日前営業日の終値です。日経平均株価(225種)は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 設定日の基準価額は当初元本(1万口当たり10,000円)を表示していますが、設定時に1万口当たり募集手数料100円および手数料にかかる消費税相当額5円を信託財産より支弁しましたので、設定日の運用資金は1万口当たり9,895円です。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		日経平均株価(225種) (参考指数)		債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2014年3月10日	円 9,804	% —	円 15,120.14	% —	% 98.7
3月末	9,818	0.1	14,827.83	△1.9	98.6
4月末	9,829	0.3	14,304.11	△5.4	98.5
5月末	9,845	0.4	14,632.38	△3.2	98.5
6月末	9,863	0.6	15,162.10	0.3	98.4
7月末	9,877	0.7	15,620.77	3.3	98.3
8月末	9,890	0.9	15,424.59	2.0	98.3
9月末	9,907	1.1	16,173.52	7.0	98.2
10月末	9,924	1.2	16,413.76	8.6	98.2
11月末	9,934	1.3	17,459.85	15.5	98.1
12月末	9,942	1.4	17,450.77	15.4	98.0
2015年1月末	9,952	1.5	17,674.39	16.9	97.9
2月末	9,959	1.6	18,797.94	24.3	97.8
(期末) 2015年3月10日	9,961	1.6	18,665.11	23.4	98.3

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税込み)込み、騰落率は期首比です。

当ファンドの設定に伴い、決定した事項等は以下の通りです。

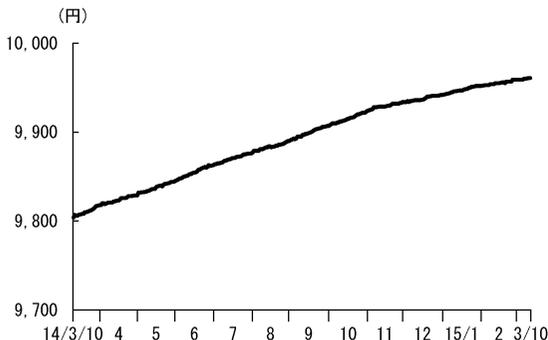
当初株価	9,724.09円 ※2011年3月30日、2011年3月31日、2011年4月1日における日経平均株価終値の平均値（小数点以下第3位切捨て）			
分配額判定株価	8,751.68円 ※当初株価の90%の水準（小数点以下第3位切捨て）			
ファンドの信託報酬率	信託財産の元本総額に対して年率0.5076%（税抜0.47%） うち委託会社 年率0.2592%（税抜0.24%） うち販売会社 年率0.2160%（税抜0.20%） うち受託会社 年率0.0324%（税抜0.03%） ※当期末における消費税率は8%です。			
目標分配額 （1万口当たり、税込み）	高位の目標分配額	低位の目標分配額		
	各期 75円	各期 50円		
	※目標分配額は、組入れたユーロ円建て債券の発行体が債務不履行や財務状況の悪化等に陥らず、当初予想通りの運用成果が得られた場合のものであります。したがって、分配額を保証するものではありません。また分配方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。			
ユーロ円建て債券の発行体	ロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ ピーエルシー ※債券の銘柄入替えを行う場合があります。	発行体格付	設定日	当期末
		スタンダード・アンド・ プアーズ	A+	A-
		ムーディーズ	Aa3	Baa1

※ユーロ円建て債券の発行体の破綻や財務状況の悪化、および発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、ユーロ円建て債券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、ファンドの基準価額が大幅に下落し、大きな損失を被ることになります。

## ◎基準価額の推移

基準価額は、前期末の9,804円から当期末に9,886円(分配金落後)となりました。なお、当期末に75円(税込み)の分配金をお支払いしましたので、分配金を含めると157円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万円当たり、期末の基準価額は分配金(税込み)込みです。

## ◎基準価額の変動要因

(主なプラス要因)

- ・国内金利が低下したことが、プラスに寄与しました。
- ・当ファンドが組入れているユーロ円建て債券の発行体であるロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ピーエルシーの信用スプレッド(国債に対する利回り格差)が縮小したことが、プラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・特にありません

## ◎投資環境(市況)

(債券市場)

日銀の国債買入れによる良好な需給環境を背景に、長期債利回りは低下基調を辿りました。さらに、2014年10月に日銀が追加金融緩和を決定したことから、長期債利回りは急低下しました。しかし、急激な利回り低下に対する警戒感から上昇に転じました。その後期末にかけては、

米国で早期利上げ観測が強まり、米長期金利が上昇した影響を受け、わが国の長期債利回りも上昇しました。

(株式市場)

年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の資産配分見直しに伴う株式市場への資金流入に加え、日銀が追加金融緩和を決定したことを受け、株価は堅調に推移しました。その後、原油安や欧州政情不安などを受けてもみ合いとなりましたが、2015年1月中旬以降は原油価格の底打ちや欧州政情不安後退を背景に上値を試す展開となりました。

(クレジット市場)

ロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ピーエルシーの信用スプレッドは、米格付会社による格下げを受け、一時拡大する場面もありました。しかし、世界的に株価が堅調に推移したことから、信用スプレッドは縮小しました。

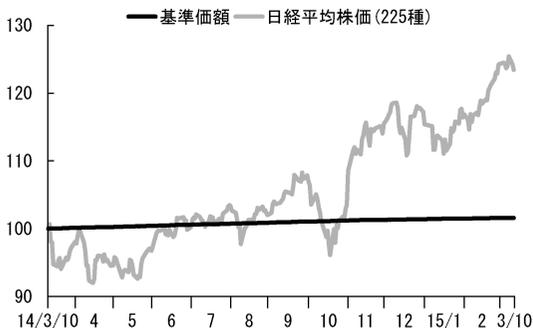
## ◎ポートフォリオについて

当期の運用につきましては、投資方針に従い、設定日に買い付けた、日経平均株価(225種)の水準に応じて利金額が決定される仕組みを持つロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ピーエルシー発行のユーロ円建て債券を高位に保ちました。期中に一部解約があったため、ユーロ円建て債券を解約相当額売却しました。

## ◎参考指数との比較

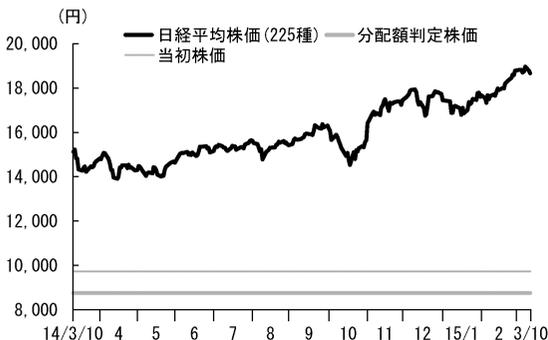
当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金再投資基準価額の騰落率は、参考指数としている日経平均株価(225種)の騰落率を下回りました。

### 基準価額と日経平均株価(225種)の推移



(注) 上記グラフは期首の基準価額および日経平均株価(225種)を100として指数化したものです。期末の基準価額は分配金(税込み)込みです。

### 日経平均株価(225種)の推移



## ◎分配金

当期の収益分配金は、分配額判定日(2015年2月27日)の日経平均株価(225種)の終値が18,797.94円となり、分配額判定株価である8,751.68円を上回っていたため、高位の目標分配額である1万口当たり75円(税込み)とさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、ファンドの運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

## ◎今後の運用方針

今後も運用の基本方針に基づき、ユーロ円建て債券の組入比率を高位に維持いたします。

○ 1万口当たりの費用明細

(2014年3月11日～2015年3月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 51	% 0.513	(a)信託報酬＝計算口当たり計理上元本×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(26)	(0.260)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(22)	(0.220)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	52	0.524	
期中の平均基準価額は、9,895円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年3月11日～2015年3月10日)

### 公社債

		買付額	売付額
国内	普通社債券(含む投資法人債券)	千円 —	千円 41,458

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切り捨てです。

(注) 普通社債券(含む投資法人債券)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年3月11日～2015年3月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2015年3月10日現在)

### 国内公社債

#### (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
普通社債券 (含む投資法人債券)	306,738 (306,738)	302,505 (302,505)	98.3 (98.3)	— (—)	— (—)	— (—)	98.3 (98.3)
合 計	306,738 (306,738)	302,505 (302,505)	98.3 (98.3)	— (—)	— (—)	— (—)	98.3 (98.3)

(注) ( ) 内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) BB格以下組入比率は、S&PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。

(注) —印は組み入れがありません。

#### (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	額	償 還 年 月 日
普通社債券(含む投資法人債券)	%	千円	千円		
RBS 20160305	1.29424	306,738	302,505		2016/3/5
小 計		306,738	302,505		
合 計		306,738	302,505		

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

## ○投資信託財産の構成

(2015年3月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	302,505	97.3
コール・ローン等、その他	8,323	2.7
投資信託財産総額	310,828	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年3月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	310,828,566
コール・ローン等	8,268,824
公社債(評価額)	302,505,360
未収利息	54,382
(B) 負債	3,135,373
未払収益分配金	2,334,375
未払信託報酬	783,400
その他未払費用	17,598
(C) 純資産総額(A-B)	307,693,193
元本	311,250,000
次期繰越損益金	△ 3,556,807
(D) 受益権総口数	311,250,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,886円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.9886円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は3,556,807円です。

(注) 当ファンドの設定元本額は373,540,000円、期首元本額は353,690,000円、期末における元本残存率は83.3%です。

## ○損益の状況 (2014年3月11日～2015年3月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,208,722
受取利息	5,125,325
その他収益金	83,397
(B) 有価証券売買損益	△ 515,156
売買損	△ 515,156
(C) 有価証券評価差損益	2,322,787
(D) 信託報酬等	△1,762,351
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	5,254,002
(F) 前期繰越損益金	△6,917,178
(G) 解約差損益金	440,744
(H) 計(E+F+G)	△1,222,432
(I) 収益分配金	△2,334,375
次期繰越損益金(H+I)	△3,556,807

(注) 損益の状況の中で、(D)信託報酬等は信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金  
計算期間末における当ファンドの配当等収益額(5,208,722円)から経費(1,762,351円)を控除した額(3,446,371円)に、期末の受益権口数(311,250,000口)を乗じて期中の平均受益権口数(339,658,333口)で除することにより分配可能額は(3,158,123円)(10,000口当たり101円)であり、うち2,334,375円(10,000口当たり75円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	75円
支払開始日	2015年3月16日 (月) までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

### 〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2014年12月1日)